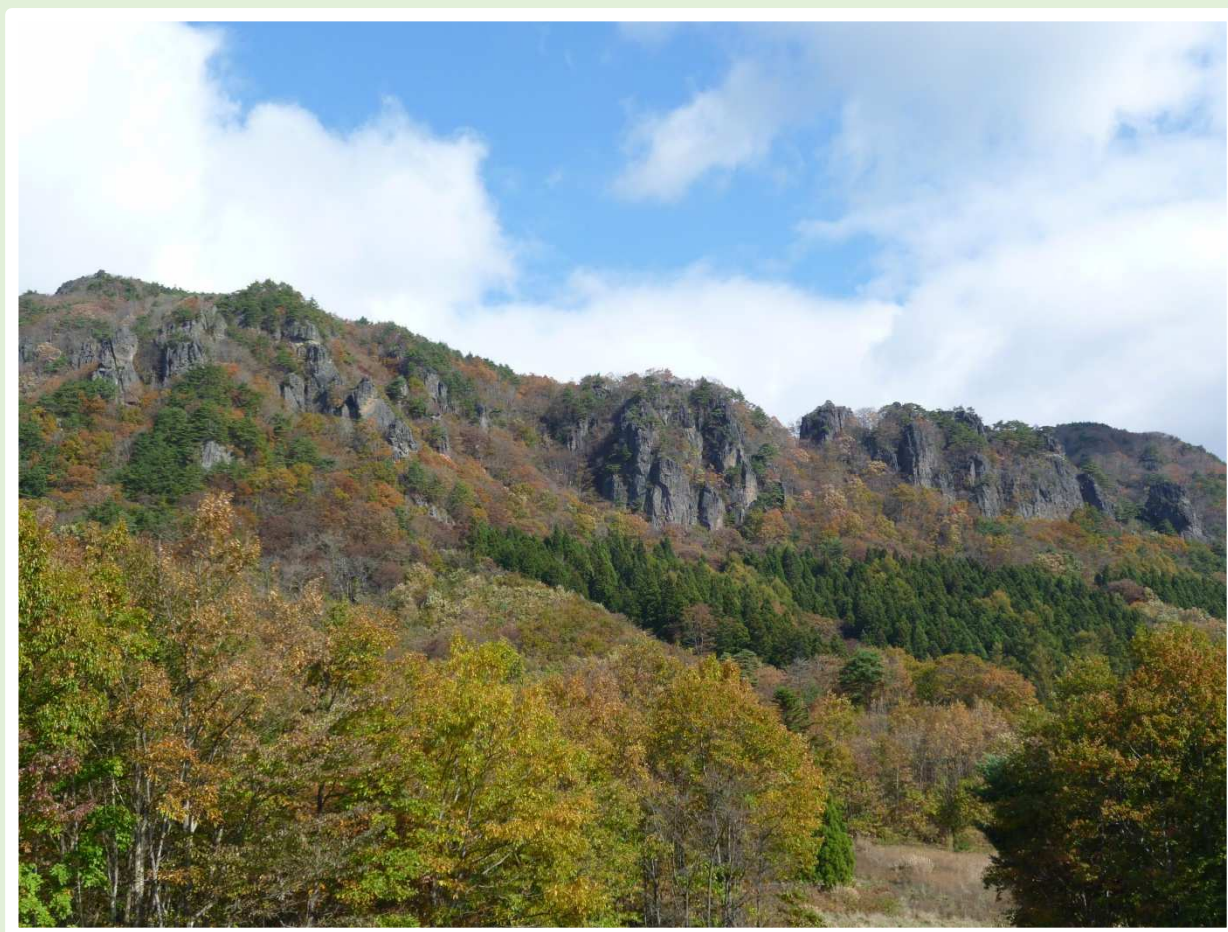


霊山プロジェクト 10年の歩み



2021年10月

霊山プロジェクト 10年の歩み編集委員会

発行 NPO 法人 再生可能エネルギー推進協会

はじめに

NPO 法人再生可能エネルギー推進協会(REPA) 代表理事 保坂 英夫

2011年3月の東日本大震災後「私たちに何かできることはないか」との思いで始まった“霊山プロジェクト”は今年で実質的に発足後10年を迎えました。これまでの霊山プロジェクトの活動を振り返って記録に留めるため多くの方々から寄稿をいただき記念誌「霊山プロジェクト10年の歩み」の発刊を迎えることができました。霊山プロジェクト発足時の思い、震災後10年を経てこの地域の変化に霊山プロジェクトがどのように関わったのかを記録に留めることができ、被災地と支援グループの協働活動の歩みの記録となり、今後我々の活動の原点となると思います。

霊山プロジェクトは、放射能計測、水田の除染活動から始まり、東日本大震災復興支援活動、「新しい東北」選考モデル事業において、当協会が得意とするメタン発酵技術によるエネルギーと地域、食との循環社会を構築するためのフィールド実践場として、現地の佐藤好孝会長、大沼豊現地代表並びに多くの地元関係者の甚大なご協力のもと推進され、また地元食材を生かした地域再生活動へと発展してきました。一方本活動の中で私共協会関係者自身、東日本大震災で苦勞されている方々の実態、悩み、問題点など多くの事を肌で学び取ることが出来、また農業の大切さ、自然の豊かさを改めて認識することができました。またその間、地元関係者、連携団体並びに多くの方々との交流があり、そこで築かれた信頼関係、絆は大きな輪となって当協会の不動な財産になりました。

“10年ひと昔”といわれていますが、半減期の長い放射能汚染による風評被害や廃炉処置などの対策にとって10年の歳月は始めの一步です。また“プロジェクト”の語源はラテン語の「prō + ject」という単語だとされていて「未来に向かって投げかけること」を意味するものと言われています。今後当協会は霊山プロジェクトを通し“未来に向かって”精力的な活動を進めていく所存です。

2021年10月31日

目 次(R311031r0103)(清書)(紙)

写真集	……	1
はじめに	REPA 代表理事 保坂 英夫	…… 4
目次	……	5
ごあいさつ	霊山プロジェクト 現地代表 大沼 豊	…… 8
1 プロジェクト発足のきっかけ	REPA 会長 尾園 次郎	…… 10
2 活動内容	……	12
1) 助成金活動		
a. 三井物産(株)環境基金		
水田除染活動について(「福島県下小国地区の水田除染と地域活性化活動」)		
	REPA 会長 尾園 次郎	…… 12
b. 東北地域づくり協会		
「汚染されたバイオマスのメタン発酵によるエネルギー利用の研究開発」		
	REPA 理事 佐藤 茂夫	…… 14
c. 復興庁「新しい東北」先導モデル事業		
「食とエネルギーの循環を活用した戦略的農業ビジネス展開事業」		
	REPA 理事 佐藤 茂夫	…… 15
2) 自主活動		
a. 寺子屋教室		
メタン発酵寺子屋教室の開設		
	REPA 正会員 野池 達也	…… 17
b. 教育活動		
伊達市小国小学校での出前授業の取り組み		
	REPA 正会員 奥村 実	…… 19
c. 研修活動		
福島第一原子力発電所事故現場を見学して		
	REPA 正会員 野池 達也	…… 21
3) 活動成果		
a. 「バイオマス大賞 準グランプリ賞」の受賞		
	REPA 正会員 野池 達也	…… 23

b. 外部発表など	……	24
3 プロジェクトへの思い	……	26
1) 失ったもの、得たもの、そして築いていくもの		
a. 霊山復興への感謝	霊山PJ 現地代表 大沼 豊	…… 26
b. 「ほまじのわ」の活動		
続けることを！ つなげることを！		
	霊山PJ 現地会員 大沼 光子	…… 30
c. 霜里農場金子美登代表からのご支援		
	REPA 正会員 野池 達也	…… 32
d. 継続は力	REPA 理事 佐藤 茂夫	…… 35
e. 霊山プロジェクトから学んだもの	REPA 理事 市橋 利夫	…… 36
f. 遅れて参加した霊山プロジェクト	REPA 理事 堀内 道夫	…… 38
2) プロジェクトの思い出		
a. NPO再生可能エネルギー推進協会との出会いをいつまでも		
	霊山PJ 現地会長 佐藤 好孝	…… 40
b. 霊山プロジェクトでの活動	霊山PJ 現地会員 大波 盛雄	…… 41
c. REPA 霊山プロジェクトでの出会い		
	霊山PJ 現地会員 八島 豊吉	…… 42
d. “安心の空間” ずっとみんなで楽しく！！		
	霊山PJ 現地会員 斎藤 三枝子	…… 42
e. “霊山プロジェクト”との出会い	REPA 代表理事 保坂 英夫	…… 44
f. 霊山プロジェクト立ち上げ	REPA 正会員 奥村 実	…… 45
g. 霊山の思い出	REPA 正会員 富成 研一	…… 46
h. REPA と霊山事業の思い出	REPA 正会員 林原 典生	…… 47
3) 故篠田淳司氏が遺したもの		
a. 運命の出会いから 10 年		
「「思い」をつなぐ方々とともに		
	REPA 正会員 篠田 美佐子	…… 49
b. 篠田淳司さんの思い出	REPA 会長 尾園 次郎	…… 50
c. 篠田淳司兄の遺されたもの	REPA 正会員 野池 達也	…… 52
4) プロジェクトを見つめて		
a. 霊山プロジェクトの活動について		
	伊達市議会議員 菅野 喜明	…… 55

b. 伊達市立小国小学校の出前授業	伊達市立小国小学校長 塩田 俊郎 ……	55
c. 霊山プロジェクト 10 周年に向けて (REPA との交流から)	福島学院大学短期大学部保育学科教授 杉浦 広幸 ……	57
d. 震災から 10 年とこれから	岩手県立産業技術短期大学校校長 清水 健司 ……	60
e. 東日本大震災から 10 年	伊豆稲取 清光院 住職 菅原 大道 ……	61
f. 羽生結弦選手からの贈り物	REPA 正会員 野池 達也 ……	63
g. 霊山プロジェクト 10 年の歩み	篠田 淳司氏と共に歩んだ 10 年とその後 －「環境施設」, 「フォーラム」, 「人脈」, そして「ジックス」－ 雑誌『環境施設』編集委員長 吉葉 正行 ……	65
4 プロジェクト活動から得られたものと、将来の活動に向けて	REPA 会長 尾園 次郎 ……	70
5 次の飛躍へ向けて	霊山プロジェクト 10 年の歩み 編集委員会一同 ……	72
資料など		
1) 年表	REPA 会長 尾園 次郎 ……	73
2) 資料		…… 76
3) 添付資料		…… 81
添付資料 1 水田除染報告書要約版(三井物産環境基金助成金事業)		…… 81
添付資料 2 東北地域づくり「技術開発支援事業」の概要		…… 82
添付資料 3 復興庁「新しい東北モデル事業」の概要		…… 83
添付資料 4 霊山プロジェクト下小国宣言		…… 84
添付資料 5 故篠田淳司氏 告別 挨拶		…… 85
編集後記		…… 86